

9年ぶりに福島へ行ってきました(その1) 新しい施設ができて人も戻らず

春日井民商だより

春日井市こぎ町一八三
☎八二一四八二一
FAX 八二一九七五六



9月16日、午後10時に事務所を出発して福島へ向かいました。前回の訪問から9年が経って現地がどうなっているのか、どのくらい復興が進んでいるのか自分たちの目でもう一度見てみようという今回の福島再訪問を計画しました。

今回は森山会長をはじめ9名が参加。17日の朝、南相馬市のボランティアセンターに到着し、相双方の松本さんから、現状の説明を受けました。



ボランティアセンターで

その後、松本さんの案内で相馬市伝承鎮魂記念館を訪問しました。ここは前回訪問した松川浦漁港の近くに建てられたものです。

生業訴訟の中島団 長と懇談

その後、「生業(なりわい)を返せ、地域を返せ！」福島原発訴訟(生業訴訟)の原告団長である中島さんのお店「中島ストア」へ移動、昼食をとりながら団長の中島さんから、最高裁の不当判決、二



相馬市伝承鎮魂記念館

次訴訟に向けての決意を聞きました。懇談のあと、森山会長から訴訟へのカンパを手渡ししました。午後は震災遺構になっている請戸小学校などに向かいました。(福島訪問については次号に続く)

愛知県交渉開かれる

9月14日、愛商連が愛知県交渉を行いました。コロナ感染拡大防止のため、参加者は20名に絞られました。飲食店経営者など8名が「コロナで全く売上がなくなった」「アイスタの☆は一体何の意味があったのか」「板材が2倍くらいになって商売にならない」など実情を訴えました。



中島団長にカンパを手渡す森山会長

それに対して、県側の回答は通り一遍のもので、中には、非課税世帯が国保のコロナ減免の対象になっていないことについて「非課税世帯はもともと負担が少ないので」などという不親切な発言もありました。

飲食店に対する「協力金」給付の遅れについても真摯な反省や検討などがうかがえない回答でした。「アイスタ認証」についても「国の事務連絡にある」という回答で、県としてどうするのか全く感じられないものでした。

「新型コロナ借換」が創設されます

融資については、コロナ関連融資の既往分を

借り換えて、最長15年、据置5年の返済にすることができるとして歓迎されました。(9月県議会でも承認されると正式発表になります。詳細は事務所までお問い合わせください)

要望書を提出する服部愛商連会長



3年ぶりの春日井まつり(10月15・16日)
ラーメン横町に出店します
今年は「旨辛台湾味噌ラーメン」
で勝負します
食券は当日会場での販売のみで700円
です。みんな来てね！
拉麺昭吉(西支部)

今年も班長研修会を開催します

10月15日(土)午後2時~16日(日)正午まで
ニューハートピア温泉ホテル長島
参加費 1,000円(支部からの補助あり)
参加希望の方は、各支部の役員または事務所までご連絡ください。

南支部で婦人部長だった伊藤悦子さんから「今年もぶどうができたよ」の便りが届きました。昨年と同じで**ピオーネ2キロ4,000円(送料込み)**です。希望される方は直接、伊藤さんに連絡してください。(9月末ぐらいまで)
090-8736-6800 伊藤

毎月15日までの会費集金にご協力をお願いします 会計 山崎孝亀